

# 高山の文化

No.235 2022.4.6 Culture in Takayama

一般社団法人 高山市文化協会発行

高山市昭和町1丁目 高山市民文化会館内 Tel.34-6550 Fax.34-6877  
 メールアドレス●mail@takayama-bunka.org  
 ホームページアドレス●http://www.takayama-bunka.org  
 文化情報番組「すばらしき文化の和」●HitsFM(76.5MHz)水曜AM9:30より放送中



文化活動に繋がる手掛かりと  
 文化活動に繋がる手掛かりと  
 文化活動に繋がる手掛かりと

文化活動に繋がる手掛かりと  
 文化活動に繋がる手掛かりと  
 文化活動に繋がる手掛かりと

文化活動に繋がる手掛かりと  
 文化活動に繋がる手掛かりと  
 文化活動に繋がる手掛かりと



井上靖文学碑(飛騨の里 文学散歩道)  
 平成2年5月27日、高山市文化協会が建立

人間が造った  
 古、歴史と文化の町を、  
 自然が造った  
 大山脈、小山脈が取り巻いている。  
 冬になると  
 山脈という山脈は雪に覆われ、  
 町は薄々まで、飛騨の貌を持ち  
 優しい人情に纏められる。  
 日本列島のほぼ中央に位置し、  
 フンザ、キルギットと並び、  
 世界の山の町、高山。  
 登山家の昔の美しく見える、  
 静かな山の町、高山。  
 井上靖

碑文は、この碑のために書かれたもの

## 令和四年度に向けて



一般社団法人 高山市文化協会  
 会長 小林 浩

会員の皆様を初め市民の皆様には、日頃の高山市文化協会の活動に対し、格別のご理解とご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。  
 長引く新型コロナウイルス感染症は依然として猛威を振るい、昨年度も高山市市民文化会館を始めとする、高山市からの受託管理施設の休館、或いは利用時間の短縮を余儀なくされ、さらに当協会が例年開催する「高山文化フォーラム」や「会員研修旅行」等の中止、また高山市と当協会主催の文化芸術鑑賞事業を延期又は規模を縮小する等、皆様には大変ご迷惑をお掛けすることとなり、誠に遺憾に思っています。  
 こうした状況は、地元の文化芸術活動を後退させるばかりか、当協会の経営にも相当の厳しさを強いられる結果となりました。  
 しかしこの現状から、何をすべきか熟慮を重ねた結果が、市民参加型の新しく企画した「飛騨高山アートギャラリー」事業、ファンタジアカンパニー、予想した成果を得ることが出来たことは、今後の文化活動に繋がる手掛かりと

## 高山市文化協会 会員募集

高山市文化協会は、昭和24年に設立しました。芸術・学術の普及と向に関する事業を実施し、会員の皆様と地域文化の発展に寄与していきたいと考えています。当協会にぜひ入会していただき、これからの高山の文化を応援してください。

- ◆入会資格 どなたでもご入会いただけます。
- ◆年会費 個人4,000円、団体7,000円、賛助(企業)12,000円
- ◆特典① 毎月発行する広報「高山の文化」及び各種案内を郵送します。
- ◆特典② 高山メセナメイトと同様の会員資格(チケット優待、他)が得られます。なお、個人会員は2名分、団体会員は4名分、賛助会員は5名分。
- ◆特典③ 広報やHits FMを使い、団体の紹介や発表会の告知を行う事が出来ます(要申込)。また、団体として6月開催の高山文化フォーラムに参加できます。
- ◆特典④ 会員対象の研修旅行や講演会を開催します。

特に今年二月に直木賞を受賞され、現在注目の郷土出身作家、米澤穂信氏をお迎えして文化講演会を開催するほか、「広報「高山の文化」」に連載中のコラム「岡目一目」の一〇〇回を機会に、続「岡目一目」を刊行し併せて、関連する企画展を開催したいと考えています。  
 その他、市民文化会館などの指定管理施設の運営についても改善を図り、市民の皆様が一層親しまれる施設となるように努力してまいります。  
 高山市文化協会の理念である「市民が文化活動に気軽に参加でき、文化芸術をもっと身近に感じていただく」という考えのもと、今年も皆様と共に郷土の文化の発展に努めてまいります。何卒ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。ご挨拶といたします。

## 「岡目一目」

飛騨出身の米澤穂信さんが、ついに直木賞を獲った。ついにというのには、毎年待たされたからだ。江馬修、瀧井孝作、早舟ちよ、江夏美好等の流れに素る全国区の作家になった。  
 謎を解くミステリーが主軸。一つ本が当たると、アニメ、TV、映画、劇場とメディアミックスで広がる今の世の中。「黒牢城」も広がって欲しい。  
 「氷菓」は飛騨の名を広め、どれだけ経済効果があつたことだろう。若い人々にはアニメが好かれる。  
 飛騨の謎と言えば両面宿儺が大きい。諸説あるが、坂口安吾の飛騨王朝説など楽しい。奇想天外の発想では、米澤さんも負けない。  
 どこかに、米澤さんに宿儺を書いてもらうように仕掛ける、黒田官兵衛のような軍師はいないものか。  
 米澤さんは、書く前に高山市図書館「煥章館」などで膨大な量の読書を重ねた。今、煥章館の学習室では、毎日沢山の受験生らが勉強している。  
 あの中から、次の米澤さんが出るかも。  
 (ガンモン毛筆)

市民文化芸術鑑賞事業 ●主催 高山市・(一社)高山市文化協会 ●お問い合わせ (一社)高山市文化協会 (tel.0577-34-6550)

新型コロナウイルス感染予防のため、時間変更や中止、延期となる場合があります。体調不良の方は、来場をご遠慮ください。来場の際には、マスクの着用をお願いします。

### ワンコインシネマ

ワンコイン500円+映画+楽しめます!

## ミッシング・リンク

英国紳士と秘密の相棒

ストップモーションアニメの雄、スタジオライカ制作。「神話と怪獣研究の第一人者」を自称するライオネル卿は、伝説の生き物を発見して自らの才能を世に示そうと旅に出る。その途上で、人類の遠い祖先である生きた化石=ミッシング・リンクと遭遇したライオネル卿は、種族で唯一の生き残りだというミッシング・リンクの親族を探すため、伝説のシャングリラを目指すことになるが…。

http://takayama-bunka.org/fa/20220409missing.html

2019年・95分 英語音声・日本語字幕

### 高山市民文化会館 小ホール

全席自由 **500円** (ワンコインシネマ1回券)

プレイガイド 高山市民文化会館

ワンコインシネマ共通チケット好評販売中

4/9 土  
 ①午前10時～②午後2時～  
 (開場各回30分前)

# 猛烈・炸裂

# ドッカン

# コメディー!!

世界が笑う  
 が~まるちよばの  
 スーパースペシャル・  
 ダイナマイト・  
 エンターテインメント!

世界中で話題のが~まるちよばが  
 飛騨高山に参上します。  
 バントマイムをはるかに超えた  
 サイレントコメディー、  
 ストーリー性のある  
 ライブパフォーマンス  
 は圧巻です!!

GAMARJOBAT ≡ HIRO-PON  
 マイムアーティスト

5/28 土  
 チケット料金(税込) 全席指定  
 [一般].....3,000円  
 [メセナメイト会員].....2,500円  
 [ジュニア(18才以下)].....1,000円

午後3時開演/午後2時15分開場  
**こくふ交流センター さくらホール**

プレイガイド  
 高山市民文化会館 こくふ交流センター  
 ネット受付(特設ページより)  
 http://takayama-bunka.org/fa/20220528gamar.html

※4歳未満入場不可  
 ※席数減で開演する場合があります  
 (企画・制作)ティラスエント

チケット好評販売中

## 久々野 桃源郷 寄席

桂文珍  
 月亭藤方  
 いっしょん

6/7 火 午後7時開演/午後6時15分開場  
**久々野公民館ホール**

チケット料金(税込) 全席指定 発売日  
 [一般].....3,000円 4月16日(土)  
 [メセナメイト会員].....2,500円 窓口一斉発売  
 [ジュニア(18才以下)].....500円 午前10時～  
 ※未就学児入場不可 (ネット受付午後1時～)  
 ※席数減で開演する場合があります

プレイガイド  
 高山市民文化会館  
 久々野公民館  
 ネット受付(特設ページより)  
 http://takayama-bunka.org/fa/20220607togen.html

まん延防止等重点措置により2月27日の公演が中止となった  
**「岡本知高」の再公演が決定しました。**

女声ソプラノの音域をもつ  
 男性ソプラノ歌手(ソプラニスタ)  
**岡本知高**による  
 感動のコンサート。  
 奇跡の歌声を高山で。

## 岡本知高

## リサイタル2022

夜公演  
**7/29 金 高山市民文化会館 大ホール**

チケット料金(税込) 全席指定 発売日  
 [一般].....4,000円 5月14日(土)  
 [メセナメイト会員].....3,500円  
 [ジュニア(18才以下)].....1,000円

※未就学児入場不可  
 ※席数減で開演する場合があります

詳細は広報5月号でお知らせします。

着物に人生を魅了された母 岩畠玲子

岩畠寿尚



岩畠玲子

昭和七年四月、母・玲子は 大久保家の三人兄妹の末っ子 として高山で生を受けまし た。

幼い頃から父の仕事関係 で、県内をはじめ三重県、奈 良県などへの転校を繰り返して いました。

高校へ入った 頃に、その父が病気にて他界 し、高山市内へと戻りました。

妻太高校に転入し卒業した 後、高山四谷洋裁学院に入学 し、一年間洋裁を学びました。 その後、妻太高校の図書室で 司書として勤め、数年後、教 師であった岩畠正泰と縁を結 び結婚しました。

まもなくして私と弟が生ま れ、しばらくは専業主婦とし て家の切り盛りをしていたの ですが、蔵の中にある古い着 物を見ながら、胸の内に着物 への思いが少しずつ湧いて来 ていたようです。

そんな折、ふと見たテレビ CMで「装道きもの学院」を 知りました。世の中には西洋 文化が溢れ高度成長期が続い ていた頃です。

そんな時代を感じながら、 着物の文化を絶えさせないよ うにしたい、それはまるで何 かに導かれたようでした。

三十五歳となつており、嫁 であり妻であり母でもある立 場、ただ、その思いは次第に 大きくなり、思い切つて家族 に着付けを習いたいと打ち明 けたようです。

結果、祖父や祖母、父も快 く承諾してくれ、本当に嬉し かったと話していました。 ただ、祖父の「算盤をはじ くな、着物文化を伝える事に 心せよ」の一言が基本にある とよく言っていました。

第46回 飛騨文芸祭作品募集

令和四年度の飛騨文芸祭の 作品を募集します。奮つてご 応募ください。

一、応募資格 飛騨地域在住・在勤・出身 の方

二、対象作品 昨年八月十六日から本年 八月十五日までに創作また は発表した作品(既発表作 品も可)

①小説、戯曲(脚本)、児童 文学等 原稿用紙百枚以内 一篇 ②随筆(エッセイ)等 原稿 用紙二十枚以内 一篇 ③評論 原稿用紙五十枚以内 一篇

Table with 3 columns: 月日, 事業名, 内容・場所. Lists various cultural events and activities for the fiscal year 2022.



世界に着物を

喜び高山に帰り家族の祝福 を受け、昭和四十四年「岩畠 玲子きもの教室」の看板を掲 げました。最初の教室はお寺 を借りたものだったと聞いて います。その後、生徒さんも 少ずつ増えていきました。

毎日の家事もこなしなが ら、それからは飛騨地域を中 心に着付けと和裁・組紐教室 で多くの方に教えながら和装 の道を進んでいきました。

昭和四十九年には「岩畠玲 子和装学院」を設立しました。 和装とは広い範囲に渡る事 柄が多く、日本人の心とも言 うべき、先人が培つた着物を 大切に身に着け、礼儀作法や 細かな心配りを「襟を正す」 の言葉が表していると言つて いたことを覚えています。

高山市勤労青少年ホームで は運営副委員長に就き、そこ へは高校生以下の応募者は、学 校名と学年を明記

四、応募締切、送付先 八月十五日(当日消印有効) 郵送 〒五〇六・〇〇五三 高山市昭和町一・一八八・一 高山市文化協会事務局宛

五、審査、発表 選考委員：林格男、桐山吾朗、 大坪裕子、広瀬浩二、大野鶴士、 当協会文芸委員(予定)

六、賞 文芸祭賞のほか、各賞があ ります。(高校生以下は、青 竜大賞など)

七、その他

海外の方にも着物を通して 日本の文化を知って欲しい と、高山市デンバー友好協会 の副会長を務めながら、外国 人の方への着物体験をはじめ め、色々なイベントに参加し、 デンバーで二回、着物関連の ショーも行いました。

高山市主催の「タイムカプ セル」から飛騨・高山観光コ ンベンション協会での「飛騨 高山きものさんぽ」では歴史 ある町並みを着物や袴で多く の人に散策してもらう夢を持 ち活動していました。

平成二十六年には研鑽を積 んだ事も認められ、岐阜県伝 統文化継承顕彰を受賞しまし た。



県伝統文化継承顕彰を受賞

二、杜高山市文化協会加盟団体 文化協会後援催事

第14回一滴會書展 日時 四月二十二日(金) 二十四日(日) 午前九時 午後六時(最終日午後四 時まで)

会場 文化会館三階講堂 入場無料

道伝えの日茶会 中止のお知らせ

毎年恒例の「道伝えの日茶 会」と同時開催の「飾り物秀 作展」は、中止いたします。

和装を通じ、ボランティア をはじめ色々な行事に積極的 に参加をしていた母を見なが ら、人と接する事と着物が好 きで、いつまでも元氣な人だ など感じていました。

「岩畠玲子和装学院創立 五十周年」の発表会開催を七 月に控えた平成二十九年の二 月初旬、母は体調不良を訴え、 精密検査の結果、膵臓癌の末 期と診断されました。

いつも凍としていた母は、 それを知つても、とにかく発 表会に向けて講師の方々や生 徒の皆さん、協力してくれる 人達と頑張りましょうと平静 を保っていました。

早ければ一カ月と宣告され

直木賞作家 米澤穂信氏講演会



米澤穂信氏近影

高山市文化協会では、最新 作「黒牢城」で令和三年に「第 三十二回山田風太郎賞」、令 和四年に「第一六六回直木賞」 を受賞された米澤穂信氏をお 招きし、文化講演会を開催し ます。

米澤氏は、高山を舞台とし たミステリー小説「氷菓」で 一躍名を馳せました。今回の 受賞作「黒牢城」もミステリ ー作品で、荒木村重に囚われ た黒田官兵衛が、牢の中で不 可解な事件を解決するという 作品となっています。

文化協会会員とお連れ様は 優先してご入場いただけま す。別途お送りする申し込み 方法にしたがつてお申し込み

◇会場 文化会館大ホール ◇入場無料(指定席、返信は がきに席を記載) ※未就学 児入場不可 ◇定員 未定

※新型コロナウイルス感染症 対策のため、席を空けて開催 する場合があります。

Form for returning envelopes with fields for recipient name, return address, and contact info.

Form for registration with fields for representative name, phone number, and other details.

※この他にもいくつかの事業を予定しています。日程は変更する場合がありますので、ご了承ください。